

素潜り漁 天草市五和町

昔ながらの伝統的な漁法のひとつである。天草市五和町二江地区では、古来からこの裸潜漁業を中心に漁業が発展してきたと言われている。

ウェットスーツに、水中メガネと足びれ、体を守る手袋などを装備して鉛を身に付け、水深10mくらいまで潜り獲物を探す。獲物を獲った後は合図を行い船上で待機している漁師に巻上機で命綱を上げてもらう。潜水時間はおよそ1分～2分。



素潜り漁師の年間の漁スタイル

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
←											→	
←→			素潜り漁						←→			
一本釣り（ヒラメ）									一本釣り（タチウオ）			

1日のスケジュール

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
素潜り漁											操業				製造		水揚							

漁師から一言



潜ることは大変ですが、漁獲物が市場で高値で取引されることもあり頑張る分だけ収入に繋がります。また、海との一体感を感じながら海中の絶景を楽しめます。